

「いばらき子ども食堂応援助成」活動報告書

助成コース	活動発展助成 ・ フードパントリー・宅食応援助成 ・ 体験格差を埋める助成
活動名	子ども食堂『あいなカフェ（Re プラス神栖）』
団体名	特定非営利活動法人あっとホームたかまつ
この活動で 取り組んだ 地域の課題 や背景	2022 年から実施している子ども食堂『あいなカフェ』の活動を通して、神栖市には ① 貧困世帯/ひとり親世帯が多く存在する②移住者が多く、地域のつながりが希薄。孤立/ 孤独が深刻化している③学習意欲や興味関心が薄い子どもが多い。などの現状を知った。 貧困の連鎖を断ち切るためには、教育格差/体験格差を解消し、『学び』の機会を得ることが重要である。
この活動の 目的	子ども食堂を始まりに、社会を生きぬく『力』と『知識』を育む居場所を立ち上げ、活動を地域に浸透 させることを目的とし、将来的には貧困/格差の連鎖を断ち切ることを目指す。
活動の対象	神栖市を中心に鹿行地域に在住の小学生から中学生（10 名程度）
実施内容	第一回【互いを知ろう】 ◆開催日付：2025 年 1 月 19 日（日） ◆開催場所：神栖市オークビレッジ店 ◆実施時間：9:00～13:00 ◆活動内容：①調理活動②工作活動③世代交流④配布 15 世帯⑤傾聴 ◆参加者人数：23 名（小学生 7/中学生ボラ 1/高校生ボラ 4/大人 4/サポーター7） 第二回【昔遊び体験】 ◆開催日付：2025 年 2 月 16 日（日） ◆開催場所：神栖市オークビレッジ店 ◆実施時間：9:00～13:00 ◆活動内容：①工作活動②世代交流③配布 16 世帯④傾聴 ◆参加者人数：23 名（小学生 6/中学生ボラ 1/高校生ボラ 4/大人 6/サポーター6） 第三回【お仕事を知ろう】 ◆開催日付：2025 年 3 月 16 日（日） ◆開催場所：神栖市オークビレッジ店 ◆実施時間：9:00～13:00 ◆活動内容：①体験活動②世代交流③配布 16 世帯④傾聴 ◆参加者人数：27 名（小学生 7/中学生ボラ 1/高校生ボラ 5/大人 10/サポーター4） 第四回【感謝の想いを伝えよう】 ◆開催日付：2025 年 4 月 20 日（日） ◆開催場所：神栖市オークビレッジ店 ◆実施時間：9:00～13:00 ◆活動内容：①体験活動②世代交流③配布 23 世帯④傾聴 ◆参加者人数：23 名（小学生 5/中学生ボラ 1/高校生ボラ 5/大人 5/サポーター7）

「いばらき子ども食堂応援助成」活動報告書

活動実施後の成果	【子ども】 学生ボランティアとの関わりを通じてコミュニケーションが活発になり、活動中の笑顔が増えた。体験活動を重ねる中で、創造力や探求心が育まれ、全４回の活動を通して子どもにとって安心できる居場所となった。 【保護者】 お預かりにより時間と心にゆとりが生まれ、リピート利用につながった。また、育児相談を通じて不安の軽減や子育てへの前向きな気持ちが育まれた。 【地域】 活動を通じて様々な家庭にアンケートを実施し、地域の声を把握。これにより、活動が地域に浸透し、継続的な支援へとつながるきっかけとなった。
今後の展望や新たに 見えてきた 地域課題	【今後の展望】 これまでの成果を活かし、子ども・保護者・地域にとってより安心できる居場所づくりを継続していく。今後もニーズを踏まえた企画を展開し、支援の輪を広げる。 【地域課題】 ① 支援家庭の把握が困難 孤立した家庭や情報が届きにくい層へのアプローチが難しい。 ② 支援ニーズの多様化 家庭ごとに異なる課題に対応するため、より柔軟な支援体制が必要。 ③ 支援人材の不足 地域におけるボランティア人材確保・育成が必須。
寄付者への一言	子ども達の未来のためにありがとうございます。皆さんお一人お一人のお気持ちが子ども達の今と未来を作っています。『みんなでみんなの子どもを育てる』の想いで活動を継続していきます。
自己評価	☒ A. 目標を超える成果を得ることができた ☐ B. ほぼ目標どおりの結果となった ☐ C. 残念ながら目標を達成できなかった ☐ D. その他（ ）



**いばらき子ども食堂応援助成
決 算 書**

団体名	特定非営利活動法人あっとホームたかまつ
活動名	自立学習支援『Reプラス』神栖

区分	科目		内容	単価	×	数量	=	金額	計	うち助成金 充当額	うち自己資 金充当額	予算（うち助 成金充当額）	予算対比
収益	受取助成金等		いばらき子ども食堂応援助成		×	1 式	=	¥200,000	¥200,000				
	自主 財源	受取寄付金	企業協賛金含む	¥2,317	×	1 式	=	¥2,317	¥2,317				
	経常収益計								¥202,317				
費用	諸謝金		事前準備謝金	¥5,000	×	8 回	=	¥40,000	¥40,000	¥40,000	¥0	¥40,000	¥0
	諸謝金		実施スタッフ	¥10,000	×	4 回	=	¥40,000	¥40,000	¥40,000	¥0	¥40,000	¥0
	印刷製本費		チラシ他	¥5,207	×	1 式	=	¥5,207	¥5,207	¥5,207	¥0	¥25,000	¥-19,793
	会議費		お茶菓子他	¥11,708	×	1 式	=	¥11,708	¥11,708	¥11,708	¥0	¥12,000	¥-292
	通信運搬費		郵便代	¥12,760	×	1 式	=	¥12,760	¥12,760	¥12,760	¥0	¥11,000	¥1,760
	消耗品費		衛生用品他	¥31,983	×	1 式	=	¥31,983	¥31,983	¥31,983	¥0	¥35,600	¥-3,617
	消耗品費		文具等	¥8,957	×	1 式	=	¥8,957	¥8,957	¥8,957	¥0	¥8,000	¥957
	消耗品費		食糧費等	¥25,444	×	1 式	=	¥25,444	¥25,444	¥25,444	¥0	¥26,000	¥-556
	保険料		行事保険	¥560	×	4 回	=	¥2,240	¥2,240	¥560	¥1,680	¥2,400	¥-1,840
	消耗品費		食糧費 配布	¥24,018	×	1 式	=	¥24,018	¥24,018	¥23,381	¥637	¥0	¥23,381
	経常費用計								¥202,317	¥202,317	¥200,000	¥2,317	¥200,000
当期経常 増減額								¥0	¥0				